# 第 34 小委員会　審議結果報告書（光源デバイス・照明器具関係）

平成 29 年 03 月 17 日
(一社)日本照明工業会

## １．担当分野

(一社)日本照明工業会が、電気用品調査委員会の国内小委員会として担当している分野を表 1 に示す(*イタリック体太字*)。

表 1　担当分野

| 小委員会 | IEC TC | IEC SC | 名　称 |
| --- | --- | --- | --- |
| *34* | *34* | | ***電球類及び関連機器*** |
| | | ***A*** | ***電球類*** |
| | | ***B*** | ***電球類口金･受金及びソケット*** |
| | | ***C*** | ***放電灯用付属品*** |
| | | ***D*** | ***照明器具*** |
| | | *WG5* | *EMx（電磁両立性）* |
| | | *WG6* | *光生物学的安全性* |
| | | *WG7* | *絶縁協調* |

## ２．トピックス

### (１) 国内審議関連(「電気用品の技術基準」の分野)

現在改正審議中の案件を表 2 に示す。

表 2　審議対象案件一覧

| 小委員会 | 規格名 | 名称 | 区分 |
| --- | --- | --- | --- |
| 34 | なし | なし | |

### (２) 国内審議関連(「JIS」の分野＜別表第十二採用予定 JIS 他＞)

現在制定/改正審議中の案件を表 3 に示す。

表 3　審議対象案件一覧

| 小委員会 | 規格名 | 名称 | 区分 |
| --- | --- | --- | --- |
| 34 | **なし** | なし | |
| | | | |
| | | | |

【トピックス】

IEC TC34において機構（SC,WGなど）改革が進められており，LED照明の普及拡大等に対応し審議体制の細分化（PRESCO（光源全般）をWG LED、WG OLEDに区分など）が進められている。

【他の小委員会に特に連絡したい事項等】

なし

【今後の予定】

2017 年 6 月 1 日（水）　平成２９年度第１回第３４小委員会

## （３）IEC 関連

平成 28 年 11 月～平成 29 年 2 月の期間中に回答した IEC 規格原案に対する回答状況を表 4 に示す。

回答合計　34 件，反対 1,（コメント有：12 件　無：22 件）

【個々の IEC 規格原案の詳細については別紙参照】

表 4　IEC 規格原案の回答状況(概要)

| | NP | | | | CD | | CDV | | | | FDIS | | | | DTR,DTS,PAS 等 | | | | | | Q,DC 等 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 賛成 | | 反対 | | | | 賛成 | | 反対 | | 賛成 | | 反対 | | 賛成 | | 反対 | | 棄権 | | | |
| コメント | 有 | 無 | 有 | 無 | 有 | 無 | 有 | 無 | 有 | 無 | 有 | 無 | 有 | 無 | 有 | 無 | 有 | 無 | 有 | 無 | 有 | 無 |
| 第 34 小委員会 | 1 | | 1 | | | | | 4 | | | 2 | 1 | | | | | | | | | 8 | 17 |
| 合計(件) | **2** | | | | **0** | | **4** | | | | **3** | | | | **0** | | | | | | **25** | |

【備考】NP：New Work item Proposal,　CD：Committee Draft
CDV：Committee Draft for Vote,　FDIS：Final Draft International Standard
DTR：Draft Technical Report,　DTS：Draft Technical Specification
PAS：Publicly Available Specification

【トピックス＜コメントを提出した理由 他＞】

34/358/NP　；光源及び照明器具の青色光網膜傷害アセスメント

コメント理由

親規格の位置付けとなる IEC62471 との基本的な考え方の不整合、許容できない大きさの誤差が入る可能性などがあり、それらを日本の CIE 委員とも連携して指摘した。

34/369/DC　；IEC61547（一般照明用機器の電磁両立性要求）　第 3 版 原稿

コメント理由

意見募集用の DC であり、技術的な完成度が低く、7 件の技術コメントを送った。

34/361/NP　；照明システムに向けた、一般要求（安全性）

コメント理由

アドバイスを行う AG4（メンバー（中国））から議論中の内容をそのままを NP 提案としており、今後の AG4 の活動に含まれる予定である。AG が直接規格開発に携わることの問題もある。

34A/1957/FDIS　；IEC 62931 第 1 版: GX16t-5 口金付き直管 LED ランプ－安全仕様

コメント理由

JIS も元にした日本提案であり、1 月 25 日に IS として発行が完了した。

IEC エディターコメントに対応してエディトリアルコメントを送った。

34A/1964/DC　；片口金蛍光ランプ形 LED ランプ－安全性能

コメント理由

直管蛍光ランプ形 LED ランプの取り扱いは、AHG で検討することになっている。国内で直管蛍光ランプ形 LED ランプの事故報告があることから、日本からも意見を出す予定。本プロジェクトもその結果を待って進めるべきと考える。

34C/1284/DC　；IEC 61347-2-7 A1 Ed.3: 非常時照明用制御装置（電池内蔵形）の個別要求事項

コメント理由

スーパーキャパシタの要求事項は IEC　62391-1 及び IEC 62391-2 で規定されており、これを満足するべきである。

34D/1229/DC　；IEC 60598-1:2014 への提案

コメント理由

絶縁設計のための付属書 X に対してブラッシュアップ意見を提出した。

34D/1238/DC　　；IEC 60598-1 への修正提案（埋め込み器具の温度試験方法）

コメント理由

試験条件（熱抵抗値：断熱材の選択と敷設方法）は各国、地域差がある、また各国の建築に関する法令にもよるので一律の数値決めは難しく、検討が必要である。

【今後の予定(国際会議の予定等)】

2017/04/03 ～ 04/07　プレトリア（南アフリカ）TC 34・SC 34A～SC 34D　WG 及びパネル会議

2017/06/12 ～ 06/17　デルフト（オランダ）　　システムライティング関係規格　PT 会議

2017/06/19 ～ 06/30　フランクフルト（ドイツ）TC 34・SC 34A～SC 34D　パネル会議

2017/12/11 ～ 12/15　ウィーン（オーストリア）TC 34・SC 34A～SC 34D　SC 及び WG 会議

以上

別紙

*IEC 規格原案の回答状況(詳細)＜平成 28 年 11 月～平成 29 年 2 月分＞*

| TC | 番号 | 種別 | 文書タイトル | 提案概要／審議概要 | 対応 | コメント |
|---|---|---|---|---|---|---|
| TC34（3 件） | 358 | NP | 光源及び照明器具の青色光網膜傷害アセスメント | IEC/TR 62778 を IS 化する活動を進めており、簡易的な方法による製品のリスク分類の提示がこの規格の目的である。IEC62471 との基本的な考え方の不整合、許容できない誤差が入る可能性などがあり、それらを JPNC と CIE が指摘した。 | 賛成 | 有 Te7 |
| | 369 | DC | IEC61547（一般照明用機器の電磁両立性要求） 第 3 版 原稿 | 見直しサイクルに対応した大幅な変更提案 | 賛成 | 有 Te8 Ed2 |
| | 361 | NP | 照明システムのための一般要求事項-安全性 | 照明システム 一般要求（安全性）についての NP で、ISO/IEC 14762 などが引用されている。WG 等での検討や、DC 発行が行われず、AG4 における検討内容がいきなり中国 NC から出されたもの。 | 反対 | 有 Ge4 |
| 34A (6 件) | 1957 | FDIS | IEC 62931 第 1 版: GX16t-5 口金付き直管 LED ランプ－安全仕様 | JIS 化が先行している規格を日本より提案。CDV からの変更点は、<br>1) 34A/1898A/RVC の反映<br>2) IEC エディターによる修正 | 賛成 | 有 Ed2 |
| | 1953 | DC | 一般照明用電球形 LED ランプ(電源電圧 50 V 超)–安全仕様 | ねじ込み口金の軸方向強度試験における E26 試験用治具の変更提案。 | 賛成 | 無 |
| | 1962 | Q | IEC 62868:2012 一般照明用有機 EL (OLED)パネル 安全要求事項 のメンテナンス | 日本等からの提案に対する当該規格の改正作業開始の承認を問う Q 文書 | 賛成 | 無 |
| | 1964 | DC | 片口金蛍光ランプ形 LED ランプ－安全仕様 | 直管形 LED ランプの安全要求規格 IEC 62776 の内容に倣った提案。<br>直管蛍光ランプ形 LED ランプの取り扱いは、AHG で検討することになっており、その結果を待って進めるべきと考える。 | 反対 | 有 Ge3 |
| 34B (2 件) | 1887 | FDIS | IEC 60238 第 9 版 追補 1：ねじ込みランプソケット | 高周波始動電圧に対応した空間距離と沿面距離要求の変更 | 賛成 | 無 |
| | 1888 | FDIS | IEC 60838-1 第 5 版 追補 1 ランプソケット類－第 1 部：一般要求事項及び試験 | ・ ISO/IEC Directives に基づいた文章修正<br>・耐インパルスカテゴリ II の強化絶縁の空間距離の変更。 | 賛成 | 有 Ed3 |
| 34C (10 件) | 1239 | CDV | IEC 61347-2-11 Ed.1 追補 1：ランプ制御装置－第 2-11 部：照明器具用のその他の電子回路の<br>個別要求事項 | ・適用範囲：DC 電圧の範囲を 250V 以下から 1000V 以下に変更提案。<br>・IEC 61347-1 記載の“SELV”表示を、必須表示に追加提案。 | 賛成 | 無 |
| | 1238 | CDV | IEC 61347-1 Ed3 追補 1 ランプ制御装置—第 1 部：通則及び安全性要求事項 | 12 項目におよぶ修正提案。<br>日本の意見が反映されている。 | 賛成 | 無 |
| | 1283 | DC | IEC 61347-1 ランプ制御装置—第 1 部：通則及び安全性要求事項 | 箇条 11(耐湿性及び絶縁性)に関して、DC500V で絶縁抵抗を測定する内容追加。 | 賛成 | 無 |
| | 1286 | DC | IEC 61347-1 ランプ制御装置—第 1 部：通則及び安全性要求事項 | Ed.3 で引用している IEC 61558-2-16 の版を最新の Ed.1.1:2013 とする提案。 | 賛成 | 無 |
| | 1296A | Q | IEC 62733 ED.1.0 電子ランプ制御装置に組み込まれるプログラム可能な部品 – 一般及び安全性要求事項 | 正誤表の提案に対応する規格改正作業開始の承認問い合わせ | 賛成 | 無 |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 1275 | DC | IEC 61347-2-7 –2.7 と 22.6： 休止モードと停止モード期間の残電池容量に対する新しい要求 | ・IEC60598-2-22 との整合のため、3.16 3.17 3.18 の追記提案。<br>・休止モードと遠隔停止モードにおける休止期間での電池の容量減を 50%までとし、その休止期間を情報として提供する提案。 | 賛成 | 無 |
| | 1276 | DC | 電池内蔵形に Li バッテリーを使う場合に適用される場合に考慮すべきルールに関する IEC 61347-2-7 の改正提案 | Li イオン電池を電池内蔵形非常用照明器具へ使用する場合に、Li イオン電池の負極材料（Ni, Co, Mn 系と Fe 系）による電池電圧の違いを補正する提案。 | 賛成 | 無 |
| | 1269 | CDV | IEC 61347-2-7 A1 Ed.3: 非常時照明用制御装置（電池内蔵形）の個別要求事項 | ・3.16 に注意事項の追記提案（１を超えた EOF の使用は非常時光束を計算で算出する場合には用いないよう注意を追加）<br>・3.18 に常用時の定電流制御装置からの電流を追加提案。 | 賛成 | 無 |
| | 1284 | DC | IEC 61347-2-7 A1 Ed.3: 非常時照明用制御装置（電池内蔵形）の個別要求事項 | LED の進化による電源の低容量化が進む中、スーパーキャパシタ（電気二重層コンデンサ）の使用の可能性を考慮した IEC 61347-2-7 の改訂案。<br>スーパーキャパシタの要求事項は IEC 62391-1 and IEC 62391-2 で規定されており、これを満足するべきである。 | 賛成 | 有 Te2 |
| | 1287 | DC | IEC 61347-1 , 61347-2-13 及び 61347-2-2 – 附属書 L 及び温度上昇試験の修正 | IEC 61347-2-13:2014 の箇条 15（変圧器の温度上昇）は IEC 61347-1 さらに IEC 61558-1 を引用しており、分かりにくい。これを簡素化する提案。 | 賛成 | 有 Ed1 |
| 34D (16 件) | 1229 | DC | IEC 60598-1:2014 への提案 | 制御装置が絶縁されていない場合の要求事項であり、制御装置が基礎や二重/強化で絶縁されている場合は附属書 X によって U を定め、絶縁を考慮する旨を追加する提案。<br>附属書 X 用い方、及び絶縁設計の理解を正しいものにするためのコメントを送った。 | 賛成 | 有 Te2 Ed2 |
| | 1230 | DC | IEC 60598-1:2014　への提案 | 第 4 章に 4.XX Electromagnetic fields (EMF) を設けて照明器具は人体に影響及ぼす電磁波を出さないこと。判定は IEC62493:2015 で評価する。との要求事項を追加する提案 | 賛成 | 無 |
| | 1231 | DC | IEC 60598-1:2014 第 9 章の修正提案 | 埋込み形照明器具については，埋め込む部分及び埋込み部から突き出した部分は，製造業者が設置のための取扱説明書に記載している IP コードによって各々試験することを要求する提案。 | 賛成 | 無 |
| | 1234 | DC | IEC60598-2-22　非常時用照明器具 | 制御装置との配線に関する緩和規定の追加と自動点検装置に関する注記の追加提案。 | 賛成 | 無 |
| | 1238 | DC | IEC 60598-1 への修正提案（埋め込み器具の温度試験方法） | IEC60598 の温度試験評価方法の改正提案。試験条件（熱抵抗値：断熱材の選択と敷設方法）は各国、地域差がある、また各国の建築に関する法令にもよるので一律の数値決めは難しく、検討が必要である。 | 賛成 | 有 Ge3 |
| | 1240 | DC | IEC 60598-1 への修正提案（冷却ファンへの接触に対する保護） | 冷却ファン付きの器具のファンブレードへの不意の接触保護を規定する提案。 | 賛成 | 有 Ed2 |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 1244 | DC | IEC 60598-2-1：個別要求事項―定着灯器具 | 耐久性試験、温度試験に 12.7 熱可塑性合成樹脂製照明器具に関する試験が追加する提案。 | 賛成 | 有 Ed1 |
| | 1243 | DC | IEC60598-2-10:2003 の修正提案（子供用移動灯器具） | ボタン電池リスクに対する安全規定の追加要求などにより、規格全般にわたり改正された提案。 | 賛成 | 無 |
| | 1246 | DC | IEC 60598-2-22:1980 の 22.19 項の追補提案 | 高温下での点灯持続時間を明確にする提案。 | 賛成 | 無 |
| | 1247 | DC | IEC 60598-2-22:1980, の 22 項の追補提案 | リチウムイオン電池の使用条件を追加する提案。 | 賛成 | 無 |
| | 1248 | DC | IEC 60598-2-22:1980,の 22.6.21 項の追補提案 | 非常点灯モードで光束 50%を維持できる持続時間を宣言することの要求を追加する提案。 | 賛成 | 無 |
| | 1233 | CDV | IEC60598-2-22：第 4 版　照明器具－第 2-22 部　非常時用照明器具個別要求 | 非常時用照明の光学特性に関して、EOFx の概念を IEC60598-2-22 に導入する改正提案である。 | 賛成 | 無 |
| | 1249 | DC | IEC 60598-2-22 への修正提案 | スーパーキャパシタ（電気二重層コンデンサ）を、導入する提案。 | 賛成 | 無 |
| | 1250 | DC | IEC 62034:2012 への修正提案（非常時用照明器具の自動点検装置） | スーパーキャパシタ（電気二重層コンデンサ）を、導入する提案。 | 賛成 | 無 |
| | 1252 | DC | IEC 60598-1 照明器具 第 1 部：一般要求事項及び試験 | 3.2.2.2 定格電圧“白熱電球器具で 250[V]と異なる場合表示しなければならない。”の文言を削除する提案。 | 賛成 | 無 |